

今年の“ちゃったまつり”は中止します 花火大会、民踊ながし——など



“ちゃったまつり”の中止は今回が初——(舞鶴市提供)

みなと舞鶴ちゃったまつり実行委員会では、4月20日に主催団体会議を開き、7月25日(土)と26日(日)に開催を予定していた第45回みなと舞鶴ちゃったまつりの中止を決定しました。

“新型コロナウイルス”の影響が増大する中、4月16日には、全国に緊急事態宣言が発出されました。さらに京都府では、特定警戒都道府県に指定され、「緊急事態措置」が発表されたところ です。

実行委員会では、新型コロナウイルス禍の収束が見通せない中での祭りの開催は不可能——と判断し、決定したものです。

ご理解とご協力をお願いいたします。

○問い合わせ

みなと舞鶴ちゃったまつり実行委員会事務局
(舞鶴商工会議所内) Tel 62-4600

海上自衛隊 練習艦隊が寄港

歓迎行事など中止

今年も4月13日から15日までの3日間、海上自衛隊幹部候補生学校を修了した初級幹部155人を乗せた海上自衛隊練習艦隊(司令官:八木浩二海将補)が舞鶴に寄港しました。

13日の午前9時過ぎに、護衛艦「いせ」と「あさひ」、それに掃海母艦「うらが」の3隻が海上自衛隊北吸棧橋に着岸。

入港中には、例年のとおり海軍記念館や東郷邸などを回り、舞鶴ならではの歴史や文化などを学ぶ見学等が行われました。

今年は“新型コロナウイルス”の影響で、事前に入港歓迎行事等はすべて中止と決定され、



練習艦隊(手前から)「いせ」、「うらが」、「あさひ」(海上自衛隊提供)

例年とは異なる「練習艦隊入港」になりました。

なお、昨年の練習艦隊に寄託した日本人形は、南太平洋にあるフィジー共和国の首相へ贈呈された——との報告を受けています。